

1. 最終目的とスケジュール → 隊員が目指すもの

釧路市阿寒町地域おこし協力隊としての活動			任期終了後
令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
複数の事業者と連携した「 複業によるマルチワーク 」の実行			釧路市阿寒町での 起業または就職
地域まちづくり活動(阿寒町商工会青年部や町内会の活動等)への参加			

地域課題と目指すべき目的

【人口減少と高齢化】

- ・事業者等の人材確保が困難
- ・地域まちづくりの担い手不足
- ・地域定住に必要な収入不足

2. 「複業によるマルチワーク」とは → 隊員の活動内容

【年間モデルケース】

【夏場】

- ・阿寒産いちごの生産及び収穫作業

【冬場】

- ・エゾシカ解体処理加工従事
- ・ハンター育成(技術習得等)

【通年①】 特産品(いちごやエゾシカ肉)の加工品開発やPR活動等

【通年②】 阿寒町商工会青年部等での地域まちづくり活動への参画

【なぜ、マルチワーク?】

事業者や職種によっては人材不足となる時期が限定的となり、季節雇用だけでは低所得で地域定着が難しい

1年間のなかで複数の仕事を組み合わせ、「雇用の確保」及び「収入の確保」に繋げる

3. 隊員に期待される地域からの意見 → 阿寒町の未来に向けたまちづくり

○地域から寄せられている意見】

- ・高齢化によるハンター減少へ歯止めをかけて欲しい
- ・地域特産品のPR等に関わる人材が不足している
- ・一緒に地域を盛り上げる仲間を増やしてほしい
- ・地域に点在する空き家等を利活用し、移住、交流人口を増やしてほしい
- ・現在活動している他の地域おこし協力隊と協力して、まちを盛り上げてほしい

○例えばこんな方、応募を検討してみませんか?】

- ・阿寒町への定住を考えている方
- ・特産品の生産、加工品開発に興味のある方
- ・狩猟に興味のある方
- ・地域まちづくり活動に興味のある方

阿寒町へ移住・定住するための主な課題は…

住居と仕事

釧路市阿寒町へ定住するためのモデルケースを構築し、

あなたの活動でさらなる移住者を増やしてみませんか